

「金沢市食育推進計画（第4次）骨子（案）について」
パブリックコメントのご意見と本市の考え方

募集期間：令和3年12月21日（火）～令和4年1月19日（水）

意見数：4件（内意見者3名）

No.	ご意見の概要	本市の考え方
1	<p>そもそも、第3次金沢市食育推進計画の成果を数値化していますか？</p> <p>もし数値化されていないのであれば、第4次の計画を立てること自体おかしいですがいかがでしょうか。</p> <p>数値化されない取組は、税金の無駄です。数値化されない取組は、金沢市職員の人件費の無駄です。税の無駄と、金沢市が推進するSDGsには関連があります。</p> <p>SDGsの目標11に、「住み続けられるまちづくりを」とあります。</p> <p>税金の無駄使いは、税を払う市民を苦しめ、まち自体が衰退し消滅しかねません。</p> <p>更に、税の無駄を無くすことが、目標8「働きがいも経済成長も」につながります。</p> <p>その理由は、市民の可処分所得が増え、働きがいと生活の余裕が生まれます。企業は、社員の士気の向上で業績が好転し、やがて地域の経済成長につながるからです。</p> <p>SDGs未来都市を目指す金沢市には、無駄な税金を使う取組は不必要ではありませんか？</p>	<p>貴重なご意見として、今後の参考にさせていただきます。</p>
2	<p>理念の「つなげる はぐくむ 実践する 食のわ」は、親しみやすく、計画の内容とともに広く市民に理解されるようになると良いと思います。</p>	<p>貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。</p>

3	<p>子どもたちが、将来、金沢の食の魅力を発信していけるよう、学びや体験ができる環境づくりが大切だと思います。また、若い世代が健康や食への関心を高め、望ましい食習慣を実践できるような効果的な取組や情報発信をお願いします。</p>	<p>第4次計画では、理念にもとづき、未来を担う子どもたちや若い世代をはじめ、全世代に向けた切れ目のない食育活動を目指し、取り組んで参ります。</p>
4	<p>食事を作るということは、面倒で仕方なくやっているの、誰かと一緒に簡単なものを作って食べることで、食事を作ることは楽しいと思えるような体験ができればよいと思いました。</p> <p>典座教訓という本を読んだことがあり、精進料理の考え方を知りたいと思ったので、そのようなお話を聞ける機会が欲しいです。</p>	<p>貴重なご意見として今後の参考にさせていただきます。</p>